

情報通信人材研修

(1)	コース番号	R5-20	
(2)	コース名称	AI 初級	
(3)	受講料	55,000 円 (消費税込)	
(4)	達成目標 または育成目的	DX の定義と AI 概論を理解します。また、AI サービスを体験することで AI の有効性を確認します。	
(5)	前提知識 または受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Python チュートリアルを受講済み、または「Python3 エンジニア認定基礎試験」合格者と同等以上の知識を有する方</li> <li>・ AI や DX について興味のある方</li> </ul>	
(6)	日程(日数)	令和 6 年 12 月 4 日(水)～ 5 日(木)	2 日間
(7)	時間(時間数)	各日 10:00～17:40	13 時間
(8)	会場	リモート形式(Zoom)	
(9)	定員	20 名 (最小催行人員 7 名)	
(10)	講師	氏名	大竹 祥生
		所属	株式会社京葉情報システム
		略歴	所属会社にて社内システム開発、製造業向け AI 開発(Python)に従事し AI の資格である G 検定と E 資格を取得。 IT 人材育成講師としても活動して「千葉県 IoT 推進ラボ主催・AI 実習講座」や「CHISA ビックデータ統計分析」の講師を務める。 その知識と経験を活かし、データサイエンス人材育成にも従事。
(11)	内容	第 1 日目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. DX とは</li> <li>2. DX の背景</li> <li>3. DX の効果</li> <li>4. DX の事例</li> <li>5. AI と DX</li> <li>6. AI の定義</li> <li>7. AI の概要</li> <li>8. AI の歴史</li> </ol>
		第 2 日目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. AI の特性</li> <li>2. AI と機械学習</li> <li>3. ディープラーニング</li> <li>4. AI の作り方</li> <li>5. Tensorflow で作成した AI の体験</li> <li>6. Amazon Rekognition 体験</li> </ol>
(12)	その他(使用機材等)	インターネット環境 リモート講座受講用 PC (一人一台)	